

2018年
3月16日(金)

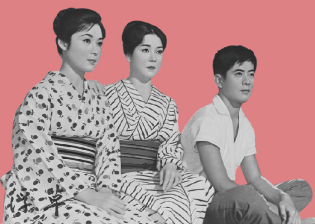
6月17日(日)

企画展観覧料

一般 | 200円(140円)

小・中学生 | 100円(70円)

()内は20名以上の団体料金



企画展

大映映画の
スタ—たち

鎌倉市川喜多映画記念館

企画展

大映映画のスターたち

本企画展は、写真家・早田雄二による美しいポートレイトを中心に貴重な映画資料の数々で、永遠に語り継がれるスターの魅力に迫ります。巨匠・溝口健二の作品を手掛けた美術監督・水谷浩による『近松物語』（1954年）のデザイン画や、日本映画の至宝・小津安二郎による『浮草』（1959年）の自筆シナリオなど、ここでしか見ることでない資料も展示します。大映映画を代表する珠玉の14作品の上映とともにぜひお楽しみください。



京マチ子



山本富士子

©Yuji Hayata/Marland



『浮草』 スチル

©KADOKAWA1959



『浮草』小津安二郎 自筆シナリオ



『近松物語』水谷浩セットデザイン



大映とは…

1942年、戦時統制下、大日本映画製作株式会社として設立された映画会社。菊池寛が初代社長を務め、戦後は永田雅一が率いて数々のスターを世に送り出す。『羅生門』『地獄門』などで国際的評価を得て多くの名作を生み出し、座頭市、眠狂四郎などのシリーズ作をヒットさせた。

企画展観覧料

一般 200円 (140円) / 小・中学生 100円 (70円)

※()内は20名以上の団体料金 ※映画鑑賞料金は別途

協力：株式会社 KADOKAWA | 東京国立近代美術館フィルムセンター | 早田雄二実行委員会
デザイン：李 潤希

【特別上映】4月10日(火) 13:30～ 『夜の河』上映+山本富士子さんトークイベント

日本映画の黄金時代にトップスターとして活躍された山本富士子さんにお越しいただき、代表作『夜の河』の上映と、上映後に本作のエピソードを中心にお話をさせていただきます。



1931年、大阪生まれ。京都府立第一高等女学校卒業後、18歳で第1回ミス日本に選ばれる。1953年、大映に入社し『花の講道館』で映画デビュー、一躍トップスターとなり『夜の河』でNHK最優秀主演女優賞、『彼岸花』『白鷺』にてブルーリボン主演女優賞受賞。1963年にフリーとなり、以降、テレビ、舞台にて活躍、近年は多数の朗読公演、講演も行っている。代表作は、テレビ『にごりえ』、舞台『吉野大夫の恋』など多数。2001年、紫綬褒章受章。

料金：一般 1500円 小・中学生 750円 (入館料含む)
チケット発売日：3月17日(土)

【映画談話室】6月2日(土) 15:10～

なみかわようこ
ゲスト | 南美川洋子さん



『千羽鶴』で稲村ゆき子役を演じた南美川洋子さんは、1968年に映画デビューし、大映専属女優として活躍されました。『千羽鶴』出演時のエピソードを中心に話をさせていただきます。

料金：無料 (先着 51名、要入館)

* 13時半～『千羽鶴』をご覧になったお客様は、引き続きご着席いただけます。

【石井妙子さんトークイベント】6月17日(日) 14:00～ 「原節子の真実」

鎌倉ゆかりの女優・原節子の生誕日にあたる6月17日は、作家の石井妙子さんにお越しいただき、「原節子として生きてきた女性の生涯」をテーマにお話をさせていただきます。

1969年、神奈川県茅ヶ崎市生まれ。ノンフィクション作家。著書に、小津安二郎、川島雄三、吉村公三郎ら映画人も通ったバーのママム・上羽秀の半生を描いた「おそめ」、女性映画編集者の草分けである岸富美子との共著「満映とわたし」がある。伝説の女優・原節子の生涯を書いた「原節子の真実」で新潮ドキュメント賞を受賞。

料金：一般 1000円 / 小・中学生 500円 (入館料含む)
チケット発売日：5月19日(土)

① 無法松の一生

3月27日(火) 10時半 / 14時、
28日(水)・29日(木) 14時



大スター・阪東妻三郎が一世一代の名演技でみせる不朽の名作。九州小倉を舞台に人力車夫の松五郎が未亡人とその息子の成長を見守る姿を描く。戦時中は内務省、戦後はGHQによる検閲で一部をカットされた。

1943年 / 白黒 / 35mm / 80分
監督：稲垣浩 原作：岩下俊作
出演：阪東妻三郎、岡井恵子、月形龍之介、澤村アキオ (長門裕之)、永田靖

② 羅生門 デジタル復元版

3月30日(金) 10時半 / 14時、
31日(土)・4月1日(日) 14時



世界が敬愛する巨匠・黒澤明の代表作。日本映画では快挙となるヴェネチア国際映画祭グランプリを受賞し、主演の京マチ子は以後『雨月物語』『地獄門』などで「グランプリ女優」として国際的な評価を得た。

1950年 / 白黒 / DCP / 88分
監督：黒澤明 原作：芥川龍之介
出演：三船敏郎、京マチ子、森雅之、志村喬、上田吉二郎、加東大介、千秋実

3 白鷺

4月10日(火)10時半、11日(水)14時、
12日(木)10時半、14日(土)14時



明治末期、日本橋の没落した料亭の一人娘が、やがて芸者となり若き日本画家と恋に落ちる。泉鏡花による悲恋物語を白鷺の如き山本富士子の儚い美しさで魅せる。巨匠・衣笠貞之助と山本のコンビによる代表作。

1958年/カラー/DCP/97分
監督:衣笠貞之助 原作:泉鏡花
出演:山本富士子、川崎敬三、野添ひとみ、高松英郎、佐野周二、清川玉枝

7 浮草 デジタル復元版

4月27日(金)10時半/14時、
28日(土)・29日(日祝)14時



小津安二郎が戦前の自作『浮草物語』を自らメイクし、大映で唯一監督した作品。志摩半島の港町を舞台に旅娘の一座が織りなす人間模様を情豊かに描く。大映のトップスターたちが小津芸術を華麗に彩る。

1959年/カラー/DCP/119分
監督:小津安二郎
出演:中村錦之助、京マチ子、若尾文子、川口松太郎、杉村春子、野添ひとみ、浦辺粂子、笠智衆

11 なみだ川

5月29日(火)14時、
6月1日(金)14時、3日(日)10時半



山本周五郎の傑作小説「おたふく物語」の映画化。江戸日本橋を舞台に、不器用でおっとりとした姉がしっかり者の妹の縁談をまとめるために奔走する。町に生きる庶民の暮らしを情緒豊かに描いた感動作。

1967年/カラー/DCP/79分
監督:三原研次 原作:山本周五郎
出演:藤村志保、若御柳、細川俊之、戸浦六宏、藤原釜足、安部鶴

映画鑑賞料金
一般 1,000 円
小・中学生 500 円

*チケットのご提示で企画展もご覧いただけます。
*チケットが完売した場合はご入場いただけません。
(定員:51席)

4 夜の河

※4月10日(火)は特別上映

4月10日(火)13時半、11日(水)10時半、
13日(金)14時、15日(日)10時半



ミス日本から映画界入りし、一躍トップスターとなった山本富士子の代表作。仕事一筋に生きる京染屋の長女が妻である男性と知り合い惹かれていく。女心の機微を美しい京都の町並みとともに色彩豊かに描く。

1956年/カラー/DCP/104分
監督:吉村公三郎 原作:沢野久雄
出演:山本富士子、上原謙、小野道子、阿井美千子、川崎敬三、山茶花実、東野英治郎

8 ぼんち

5月15日(火)10時半/14時、
16日(水)・17日(木)14時



市川雷蔵が自ら映画化を企画し、市川崑と組んだ傑作ドラマ。大船船場の老舗足袋問屋の一人息子が女性遍歴を重ね、一人前の商人として成長していく姿を描く。雷蔵を取り巻く豪華女優陣の競演も見所の一つ。

1960年/カラー/DCP/105分
監督:市川崑 原作:山崎豊子
出演:市川雷蔵、若尾文子、中村玉緒、草笛光子、越路吹雪、山田五十鈴、船越英二、林芙美子

12 千羽鶴

5月30日(水)14時、31日(木)10時半、
6月1日(金)10時半、2日(土)13時半



川端康成の代表作をノーベル文学賞受賞記念として映画化。日本の伝統美の中に妖艶な京マチ子、若尾文子をめぐる人間関係が絡む。冒険の円覚寺も印象深い鎌倉を舞台にした増村ノ尾の最後のコンビ作。

1969年/カラー/35mm/96分
監督:増村保造 原作:川端康成
出演:京マチ子、若尾文子、平幹三郎、梓英子、南冥洋子、船越英二、北林谷栄

5 祇園囃子

4月12日(木)14時、
13日(金)10時半、15日(日)14時



京都の花街に生きる姉妹芸者の喜怒哀楽を描いた巨匠・溝口健二の作品。前年に映画デビューし期待の新人であった若尾文子が抜擢され、可憐でありながら芯の強い舞妓役を演じて高く評価された。

1953年/白黒/DCP/84分
監督:溝口健二 原作:川口松太郎
出演:木暮実千代、若尾文子、河津清三郎、進藤英太郎、菅井一郎、浪花千栄子

9 破戒

5月18日(金)10時半/14時、
19日(土)・20日(日)14時



市川雷蔵が『炎上』『ぼんち』に続き市川崑とコンビを組み、部落出身の若き小学校教師の苦悩を渾身の演技でみせた文芸映画の傑作。藤村志保のデビュー作でもあり、芸名は本作の原作者と役名から取られた。

1962年/白黒/DCP/119分
監督:市川崑 原作:島崎藤村
出演:市川雷蔵、藤村志保、長門裕之、船越英二、三田進太郎、中村錦之助、岸田今日子

13 忠臣蔵

6月12日(火)10時/14時、
13日(水)・14日(木)14時



大映のトップスター・長谷川一夫が初めて大石内蔵助役を演じた豪華オールスター巨編。講談調で取り上げた本作は公開当時大ヒットし、歴代の『忠臣蔵』映画のなかでも最高傑作との呼び声が高い作品。

1958年/カラー/35mm/164分
監督:渡辺邦男 出演:長谷川一夫、市川雷蔵、鶴田浩二、藤新太郎、京マチ子、山本富士子、木暮実千代、淡島千景、若尾文子、滝沢修

チケット発売日(トークイベント含む)

3月の上映作品 ①~②) …… 3月1日(木)
4月の上映作品 ③~⑦) …… 3月17日(土)
5月の上映作品 ⑧~⑫) …… 4月21日(土)
6月の上映作品 ⑬~⑭) …… 5月19日(土)

*作品により映像・音声必ずしも良好ではないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご承知ください。

6 細雪

4月24日(火)10時半/14時、
25日(水)・26日(木)14時



文豪谷崎潤一郎の代表作を原作に、大映で代表する華やかな女優陣の競演で描く文芸大作。時代を戦後に變更し、長女を轟、次女を京、三女を山本、四女を叶が演じた。当時の芦屋周辺の風景も見所の一つ。

1959年/カラー/35mm/105分
監督:島耕二 原作:谷崎潤一郎
出演:京マチ子、山本富士子、轟夕起子、叶順子、三宅邦子、川崎敬三、根上淳、菅原謙二

10 清作の妻

5月29日(火)10時半、30日(水)10時半、
31日(木)14時、6月3日(日)14時



戦前の無声映画時代の名作を再映画化。日露戦争を背景に、愛する夫を再び戦争に奪われないために妻は異常なまでの行動にでる。若尾文子が激しい情念の中に美しさを宿した圧倒的存在感でみせる。

1965年/白黒/DCP/93分
監督:増村保造 原作:吉田綾二
出演:若尾文子、田村高廣、成田三樹夫、粗野ユカ、殿山泰司

14 白雪先生と子供たち

6月15日(金)10時半/14時、
16日(土)14時、17日(日)10時半



当時の中学校教師が創作した「太陽はこどもの上にも」が原案。子供たちと真摯に向かい合い、白雪先生の愛称で親しまれる小学校教師を原節子が演じた感動作。原節子は本作を含め3作品の大映映画に出演した。

1950年/白黒/16mm/89分
監督:吉村廉 原案:森岡昇
出演:原節子、関千恵子、茂崎幸雄、滝花久子、山口勇

チケット取り扱い お問い合わせ先

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500
たらば書房(鎌倉駅西口) 0467-22-2492
島森書店(鎌倉駅東口) 0467-22-0266
上州屋(大船駅東口) 0467-43-1000

上映スケジュール

★=特別上映

シネマセレクション
スクリーンで見る「鎌倉映画地図」

日本映画の新しいカタチ
チケット発売日：3月1日(木)

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：3月1日(木)

鎌倉市春の施設公開

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：3月17日(土)

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：3月17日(土)

GW シネマセレクション
チケット発売日：4月21日(土)

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：4月21日(土)

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：4月21日(土)

企画展関連上映
大映映画のスターたち
チケット発売日：5月19日(土)

3月	20 火	10:30 恋の花咲く伊豆の踊子(95分)	13:30 乳母車(110分)	映画談話室 ゲスト:宮崎祐治さん
	21 水・祝	10:00 乳母車(110分)	13:30 ★活動弁士・澤登翠のかまくら活弁&トーク	
	22 木		14:00 乳母車(110分)	
	23 金	11:00 螺旋銀河(73分)	12:50 沈没家族(72分)	14:30 あるみち(85分)
	24 土	11:00 沈没家族(72分)	12:50 あるみち(85分)	14:45 螺旋銀河(73分)+アフタートーク
4月	25 日	11:00 あるみち(85分)	13:00 螺旋銀河(73分)	14:45 沈没家族(72分)+アフタートーク
	27 火	10:30 無法松の一生(80分)	14:00 無法松の一生(80分)	
	28 水		14:00 無法松の一生(80分)	
	29 木		14:00 無法松の一生(80分)	
	30 金	10:30 羅生門(88分)	14:00 羅生門(88分)	
	31 土		14:00 羅生門(88分)	
	1 日		14:00 羅生門(88分)	映画談話室
	7 土	旧川喜多邸開廊(田和辻邸)一般公開 10:00~16:00(無料)		
	8 日	※雨天時は公開が中止となる場合があります。		
	5月	10 火	10:30 白鷺(97分)	13:30 ★夜の河(104分)+山本富士子&トークイベント
11 水		10:30 夜の河(104分)	14:00 白鷺(97分)	
12 木		10:30 白鷺(97分)	14:00 祇園囃子(84分)	
13 金		10:30 祇園囃子(84分)	14:00 夜の河(104分)	
14 土			14:00 白鷺(97分)	
15 日		10:30 夜の河(104分)	14:00 祇園囃子(84分)	
24 火		10:30 細雪(105分)	14:00 細雪(105分)	
25 水			14:00 細雪(105分)	
26 木			14:00 細雪(105分)	
27 金		10:30 浮草(119分)	14:00 浮草(119分)	映画談話室
6月	28 土		14:00 浮草(119分)	
	29 日・祝		14:00 浮草(119分)	
	1 火	10:30 ダンサー、セルゲイ・ポルニン 世界一偉大な野獣(85分)	14:00 わたしは、ダニエル・ブレイク(100分)	
	2 水	10:30 沈黙-サイレンス- (159分)	14:00 ダンサー、セルゲイ・ポルニン 世界一偉大な野獣(85分)	
	3 木・祝	10:30 わたしは、ダニエル・ブレイク(100分)	14:00 沈黙-サイレンス- (159分)	
	4 金・祝	10:30 ダンサー、セルゲイ・ポルニン 世界一偉大な野獣(85分)	14:00 わたしは、ダニエル・ブレイク(100分)	
	5 土・祝		14:00 沈黙-サイレンス- (159分)	
	6 日	10:30 わたしは、ダニエル・ブレイク(100分)	14:00 ダンサー、セルゲイ・ポルニン 世界一偉大な野獣(85分)	
	15 火	10:30 ぼんち(105分)	14:00 ぼんち(105分)	
	16 水		14:00 ぼんち(105分)	
17 木		14:00 ぼんち(105分)		
18 金	10:30 破戒(119分)	14:00 破戒(119分)	映画談話室	
19 土		14:00 破戒(119分)		
20 日		14:00 破戒(119分)		
29 火	10:30 清作の妻(93分)	14:00 なみだ川(79分)		
30 水	10:30 清作の妻(93分)	14:00 千羽鶴(96分)		
31 木	10:30 千羽鶴(96分)	14:00 清作の妻(93分)		
1 金	10:30 千羽鶴(96分)	14:00 なみだ川(79分)		
2 土		13:30 千羽鶴(96分) 映画談話室 ゲスト:南美川洋子さん		
3 日	10:30 なみだ川(79分)	14:00 清作の妻(93分)		
12 火	10:00 忠臣蔵(164分)	14:00 忠臣蔵(164分)		
13 水		14:00 忠臣蔵(164分)		
14 木		14:00 忠臣蔵(164分)		
15 金	10:30 白雪先生と子供たち(89分)	14:00 白雪先生と子供たち(89分)		
16 土		14:00 白雪先生と子供たち(89分)		
17 日	10:30 白雪先生と子供たち(89分)	14:00 ★石井妙子&トークイベント		



Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
TEL:0467-23-2500
HP:http://www.kamakura-kawakita.org

開館時間 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 | 毎週月曜日(ただし4月30日は開館)

【映画談話室とは…】当館スタッフが進行役となり、上映作品の解説も盛り込みながら、映画について皆様と語り合う時間です。(約30分) ゲストの方にご登壇いただくこともあります。出入り自由ですので、ぜひお気軽にご参加ください。(要入館、定員51席)

次回企画展
「魅惑の映画ポスターデザイン(仮)」
6月22日(金)~9月17日(月・祝)